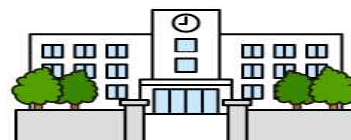


学校便り 7月号

向暑の候、保護者の皆様方におかれましては、益々ご健勝のことと存じ上げます。

平素は、本校の教育にご理解・ご協力を賜りまして誠にありがとうございます。

さて、新型コロナウイルス感染症拡大防止による「緊急事態宣言」が解除されてから1ヶ月が経過しました。しかし、予断を許さない状況が続いています。政府より『新しい生活様式』が発表され、それに伴いまして学校でもお子様の安全・健康を守るため様々な取り組みをしているところです。ご家庭でも引き続き感染防止並びに熱中症対策にご協力をよろしくお願い申し上げます。



【貴志中あいさつウィーク】

感染症対策を行う中で、6月15日（月）より段階を得ながら通常授業が開始しました。そして、6月22日（月）より5日間生徒会を中心に「挨拶運動」が実施されました。朝の登校時、大変微笑ましい様子でした。係りの皆さん！ご苦労様でした。



挨拶運動

【『新型コロナウイルス感染症の予防 ～正しく知って予防しよう～』】

上記タイトルを6月11日〈1年生〉・12日〈2・3年生〉に担任より授業を行いました。次のようなことを学習しました。

「飛沫感染とは」「接触感染とは」「感染症の予防～手洗い～」「正しい手の洗い方」「感染症の予防～咳エチケット」「正しいマスクの着用」「感染症の予防～3つの密～」「ソーシャルディスタンス」「感染対策のポイント」「感染症流行に係る差別や偏見」「感染対策10か条・登下校に関すること・学校生活に関すること」を電子黒板を活用しながら説明をしました。



【国際協力機構(ジャイカ)】

3年前から育友会役員様がジャイカの活動に賛同し、様々な取り組みをしてくれています。昨年度には、「総合的な学習の時間」を利用して青年海外協力隊員の方々が、海外（ガボン・セネガル・ブラジル・ベナン）での実際の活動経験を写真を見せながら生徒にお話ししてくださいました。また、開発途上地域に保護者の方々から寄付していただいた「鍵盤ハーモニカ」や「ボール」など沢山送っていただきました。

その結果、世界各地域から沢山ののお礼状と現地の写真がジャイカ事務局より送られてきました。その写真は、生徒玄関に掲載しています。

国際協力機構：外務省の所管。政府開発援助の実施機関の一つで開発途上地域等への経済及び社会の発に寄与し、国際協力の促進に資することを目的としている。

《裏面に続きます。》

生徒玄関に掲載



【便器等の寄贈】

平成30年度、校区内（栄谷）所在の《貴志内科》院長様より本校に洋式便器（ウォッシュレット・ウォーマー付き）37基、全てのトイレ手洗い場の蛇口をワンプッシュ式に変換（2基ずつ）、洋式トイレ設置個所のトイレットホルダーを変換など多数の品々を寄贈していただきました。当時の夏休みの登校日には、院長様・奥様を体育館にご招待し、全校生徒で『感謝式』を挙行了しました。本当に有難いお話です。今後とも感謝の気持ちを忘れずに綺麗に大切に使用して欲しいと思います。



洋式トイレ



ペーパーホルダー



ワンプッシュ式

【行事の変更・追加】

6月号でもお知らせしましたように『期末テスト』は7月13日（月）から15日（水）までです。『夏休み』は8月8日から16日までです。また、『個人懇談会』は18日～24日までの6日間の予定です。

『県総体』の中止続き、『市総体』も中止となりました。それに伴いまして、各競技におきましては「代替試合等」を検討しているところです。

